

【請求項 3】

穀物製品、米製品、タピオカ製品、サゴヤシ製品、パン製品、ビスケット製品、菓子パン製品、ブレッド製品、菓子製品、デザート製品、ガム類、チューインガム類、チョコレート類、氷類、蜂蜜製品、糖蜜製品、イースト製品、ベーキングパウダー、塩およびスパイス類、調味製品、からし製品、ピネガー製品、ソース類（薬味）、タバコ製品、葉巻類、紙巻タバコ類、加工食品類、調理された果物および野菜類、肉および肉製品、ゼリー、ジャム、フルーツソース類、卵製品、牛乳および乳製品、チーズ製品、バターおよびバター代用製品、牛乳代用製品、大豆製品、食用油や脂質製品類、薬剤類、飲料類、アルコール飲料類、ビール類、ソフトドリンク類、ミネラルウォーターおよび炭酸水類ならびに他のノンアルコール飲料類、フルーツ飲料類、フルーツジュース類、コーヒー、コーヒー加工品類、茶、ココア、再構成を要する形態のものを含む、食品抽出物、植物抽出物、肉抽出物、薬味類、甘味料類、栄養補給食品類、ゼラチン類、薬剤および非薬剤ガム類、錠剤類、甘味料入り錠剤類、ドロップ類、エマルジョン類、エリキシル類、シロップ剤および飲料をつくるための他の調合物、ならびにそれらの組み合わせからなる群から選ばれたものである、請求項1または2に記載の消耗品。

【請求項 4】

クロロゲン酸が、天然抽出物に由来するか、または合成物であるか、または天然抽出物と合成クロロゲン酸との組合せである、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の消耗品。

【請求項 5】

コーヒー豆抽出物、好ましくは緑色コーヒー豆、より好ましくは緑色ロブスタコーヒー豆の抽出物に由来するクロロゲン酸である、請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の消耗品。

【請求項 6】

クロロゲン酸が、3-CQA、4-CQA、5-CQA、3-FQA、4-FQA、5-FQA、3-p-CoQA、4-p-CoQA、5-p-CoQA、3,4-diCQA、3,5-diCQA、4,5-diCQA、3,4-CFQA、3,5-CFQA、4,5-CFQAまたはそれらの組み合わせからなる群から選ばれたものである、請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の消耗品。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載のクロロゲン酸を消耗品中に $0.0005\%^{w/v}$ ~ $0.05\%^{w/v}$ 含む、より好ましくは $0.001\%^{w/v}$ ~ $0.02\%^{w/v}$ の濃度で含む、炭酸入り消耗品。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれかに記載の消耗品に請求項 1 に記載のオフテイストを与える成分、および請求項 1 に記載の濃度で請求項 1 ~ 7 のいずれかに記載のクロロゲン酸を含む味覚改変組成物。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載の添加クロロゲン酸を、請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載の消耗品または組成物に、請求項 1 に記載の濃度で加えること、を含む、請求項 1 に記載の成分を含む消耗品のオフテイストを改変する方法。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載のクロロゲン酸を、請求項 1 に記載の成分を含む請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載の消耗品または組成物に、請求項 1 に記載の濃度で加えること、を含む、消耗品の甘味認識を改変する方法。

【請求項 11】

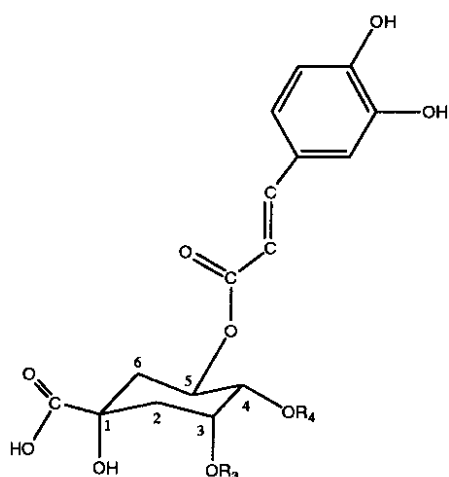
請求項 1 に記載の成分を含む消耗品の味覚の改変、味覚のマスキングまたは甘味を増すための添加剤としての、請求項 1 に記載の濃度での請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載のクロロゲン酸の使用。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0

【化 1】



【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

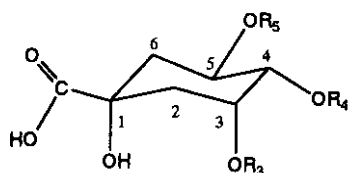
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

キナ酸（1R - (1, 3, 4, 5) - 1,3,4,5テトラヒドロキシ シクロヘキサンカルボン酸）の構造を以下に示す。

【化 2】



キナ酸 : $R_3 = R_4 = R_5 = H$

キナ酸は、アキシアルの水酸基（1位および3位の炭素上）およびエカトリアル水酸基（4位および5位の炭素上）を有する。Clifford, ASIC, 17 colloque, Nairobi, 1997, p. 79-91から得られるように、R基の置換によって、さまざまなタイプのクロロゲン酸が作りだされ、ここにその全体を参考文献として明確に組み入れ、表1として掲げ、そこにおいては、CQAはカフェオイルキナ酸であり、FQAはフルオリルキナ酸であり、CoQAはクマロイルキナ酸であり、そしてCFQAはカフェオイルフェルロイルキナ酸である。

【表 1】

表 1

化合物	R3 の本体	R4 の本体	R5 の本体
3-CQA	カフェイン酸	水素	水素
4-CQA	水素	カフェイン酸	水素
5-CQA	水素	水素	カフェイン酸
3-FQA	フェルラ酸	水素	水素
4-FQA	水素	フェルラ酸	水素
5-FQA	水素	水素	フェルラ酸
3- <i>p</i> -CoQA	<i>p</i> -クマル酸	水素	水素
4- <i>p</i> -CoQA	水素	<i>p</i> -クマル酸	水素
5- <i>p</i> -CoQA	水素	水素	<i>p</i> -クマル酸
3,4-diCQA	カフェイン酸	カフェイン酸	水素
3,5-diCQA	カフェイン酸	水素	カフェイン酸
4,5-diCQA	水素	カフェイン酸	カフェイン酸
3,4-CFQA	カフェイン酸	フェルラ酸	水素
3,4-CFQA	フェルラ酸	カフェイン酸	水素
3,5-CFQA	カフェイン酸	水素	フェルラ酸
3,5-CFQA	フェルラ酸	水素	カフェイン酸
4,5-CFQA	水素	カフェイン酸	フェルラ酸
4,5-CFQA	水素	フェルラ酸	カフェイン酸